

● 日本の主な火山活動

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね 6 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

草津白根山では、3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加するなど、火山活動の活発化を示すデータが引き続き観測されている。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。また、新燃岳に隣接する韓国岳周辺では、2014 年 2 月頃から地震がわずかに増加している。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、17 日に小規模な噴火が発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

伊豆大島では、7 月 23 日から 29 日にかけて、島北部を震源とする火山性地震が増加したが、その他の観測では、活動状態の変化を示すデータはみられず、噴火の兆候は認められない。

阿蘇山では、中岳第一火口の湯だまりが火口底から消失しているのを確認した。中岳第一火口の火山活動は、わずかに高まった状態で経過し、今後の火山活動の推移には注意する必要があるが、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

表 1 7 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
(※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中)

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル 2（火口周辺規制）	草津白根山、三宅島、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 7 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 26 年 7 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	5 日 21 時 35 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 53 号～60 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、22 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。その他、地震回数等火山活動の状況。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 5～7 号、9 号	4 日、11 日、18 日、 25 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 8 号	24 日 08 時 00 分	23 日 21 時頃からの火山性地震増加の状況。
		火山活動解説資料	24 日 16 時 00 分	火山性地震は 24 日、日中から減少。
伊豆大島	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	火山活動解説資料	28 日 18 時 10 分	23 日から火山性地震増加。その他、地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	30 日 11 時 50 分	火山性地震は 29 日以降減少。その他、地震回数等火山活動の状況。
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	解説情報第 16 号、17 号	5 日 09 時 50 分 6 日 10 時 00 分	5 日から 6 日にかけて増大した、火山性微動の振幅の状況。
		解説情報第 18 号、19 号	18 日 11 時 00 分 22 日 11 時 00 分	孤立型微動と火山性地震増加の状況。
		解説情報第 20 号	25 日 16 時 00 分	22 日に実施した現地調査の状況。
		解説情報第 21 号	28 日 16 時 00 分	孤立型微動と火山性地震の状況と火山性微動の状況。
		火山活動解説資料	29 日 16 時 50 分	28 日に実施した現地調査の結果。火口底の赤熱を確認。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。